

水戸市 シェアサイクル事業



概要

シェアサイクルは、市内に複数あるサイクルステーションに配置された自転車を相互利用できる有料サービス

導入概要

- ・民間シェアサイクル事業者と観光協会と協定締結
①システム運営：OpenStreet(株)
②保守運営：(一社)水戸観光コンベンション協会
- ・市内の拠点や道路、公園等の一部をサイクルステーション用地として活用し、市民や来訪者の移動利便性の向上を図る。

特徴

- ✓ 電動アシスト付自転車を採用
- ✓ スマホアプリ「HELLO CYCLING」で簡単利用
- ✓ 24時間利用可能で、トラブル時はセンターで対応
- ✓ 「HELLO CYCLING」のサイクルステーションであれば、市外でも相互利用可能

料金

開始 15 分まで	70 円
以降 15 分ごと	70 円
12 時間まで	1,000 円

利用方法

簡単3ステップで、すぐに利用可能

Step 1

アプリで会員登録

- ✓ アプリをダウンロード
- ✓ 必要事項を入力
- ✓ 会員登録完了



アプリの
ダウンロードは
こちらから



車両を予約

Step 2

検索・予約

- ✓ アプリでステーションを選択
- ✓ 自転車を予約(30分前から可能)
- ✓ 決済方法を確認



ステーション選択

車両選択

予約する

Step3

貸出し・返却

- ✓ 予約した自転車を確認
- ✓ アプリ内の「解錠」をタップ
- ✓ 利用開始



予約確認



アプリで解錠

- ✓ 返却ステーションに駐輪し手動で施錠
- ✓ アプリ内の「返却」をタップ



ロックで返却



アプリで返却

ステーション

設置箇所

- 水戸駅、赤塚駅の各駅周辺の拠点
- 偕楽園、弘道館、千波湖などの観光拠点
- 公園・道路・市管理地等の公共用地
- 商業施設などの民間用地

利用状況に応じて、市内の各拠点や民間施設などでステーションを拡大し、更なる利便性向上を図る

ステーション拡大履歴

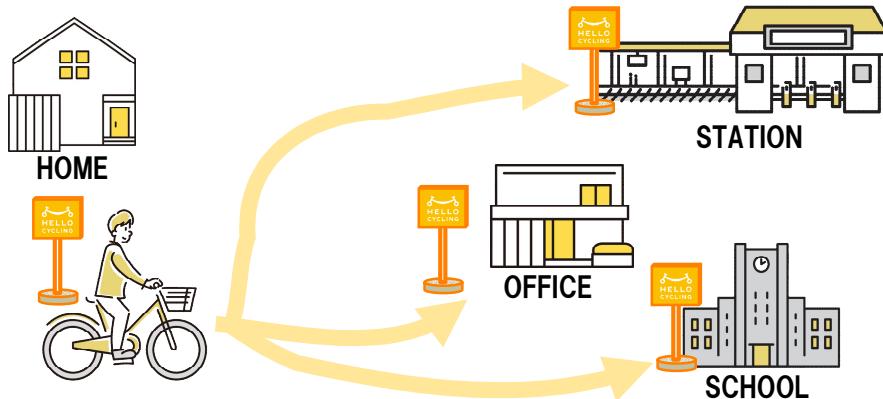
設置数	St 数	ラック数	自転車台数
令和5年4月	7箇所	61ラック	35台
令和6年4月	21箇所	200ラック	98台
令和6年10月	42箇所	291ラック	98台
令和7年6月	54箇所	357ラック	148台
令和7年12月	55箇所	364ラック	148台



利用例

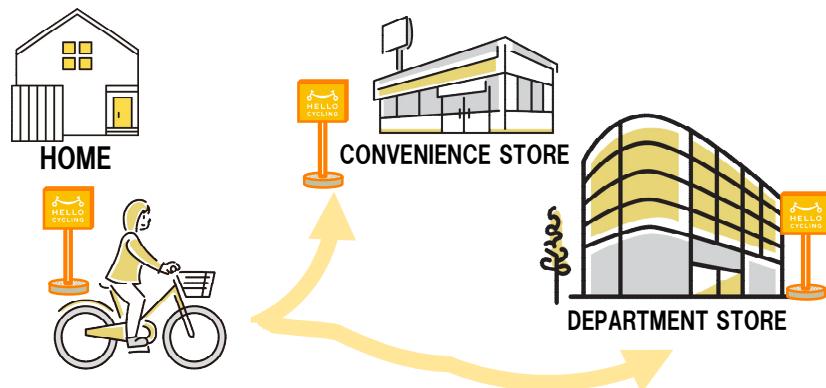
通勤通学

自宅近くのステーションから駅や学校、職場近くのステーションへ



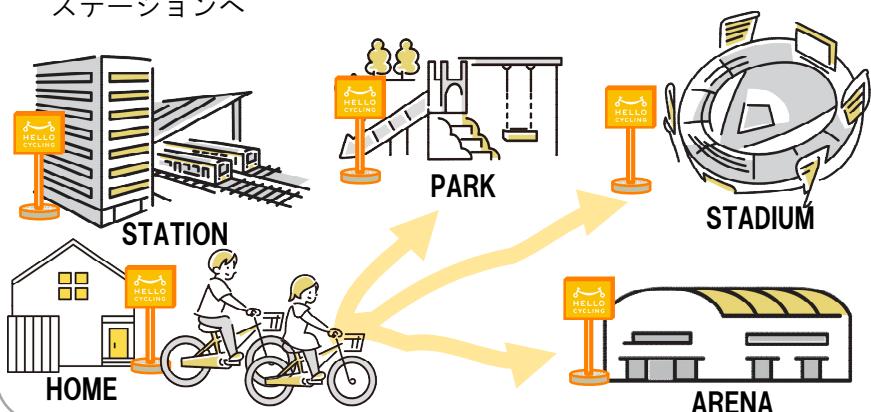
買い物

自宅近くのステーションから商業施設のステーションへ



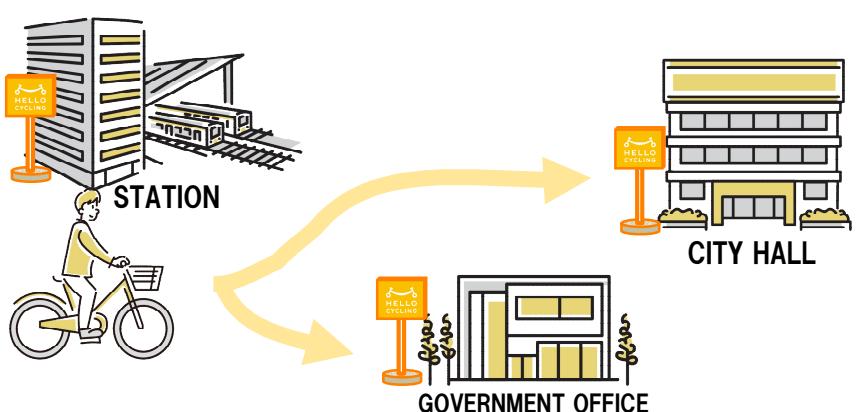
レジャー

駅周辺や自宅近くのステーションから公園やスポーツ施設のステーションへ

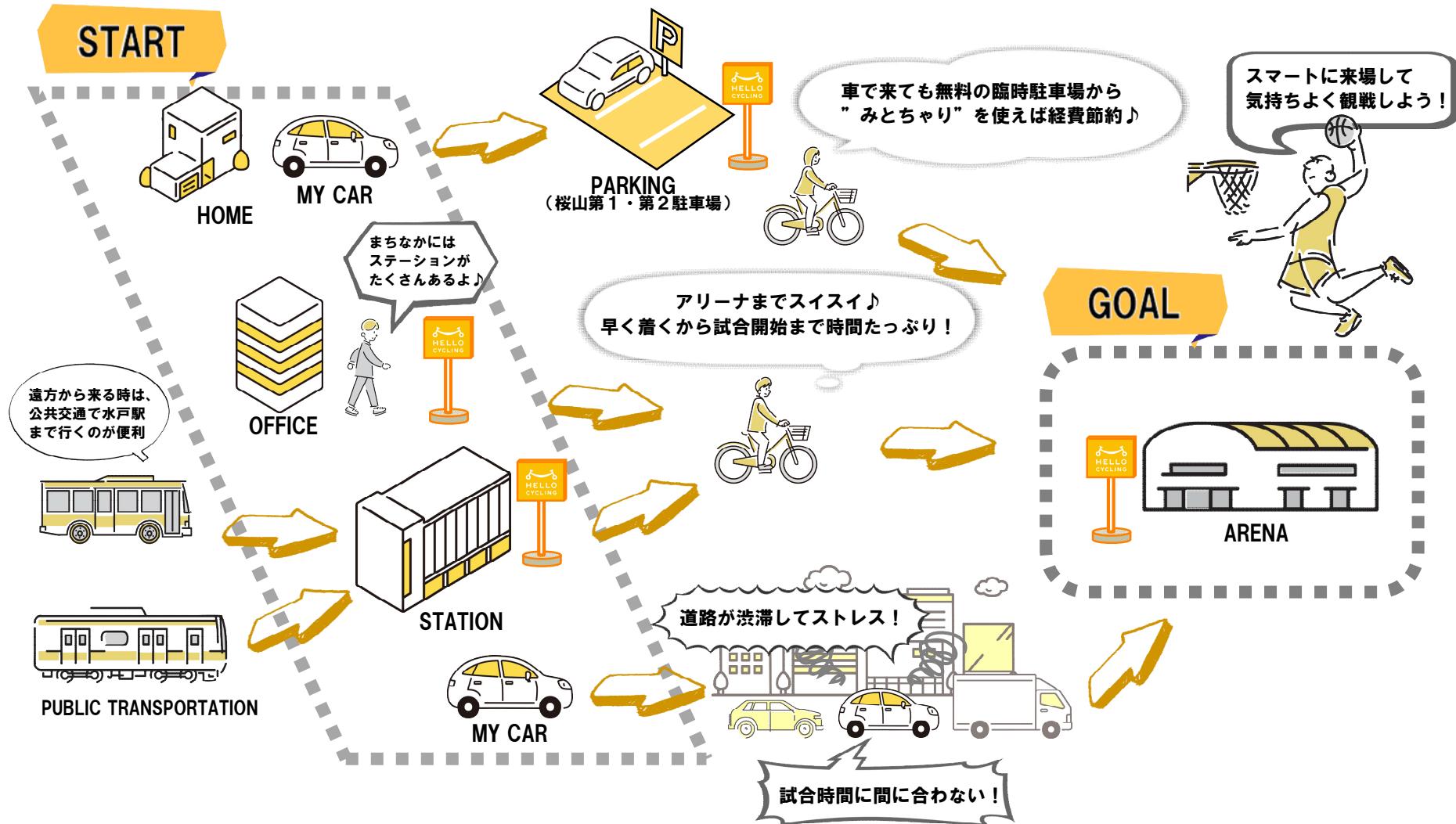


行政手続き

駅周辺のステーションから市役所などのステーションへ



こんなシーンに便利 ① 茨城ロボッツの試合観戦



こんなシーンに便利 ② エコ通勤

